

あなたの周りの熱力学

日時：平成27年3月27日（金）

15:30~16:30

講師：菅原 征洋 氏 鉱業博物館研究員（秋田大学名誉教授）

会場：秋田大学国際資源学部 附属鉱業博物館 講堂

問い合わせ：秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館事務室

〒010-8502 秋田市手形字大沢28-2

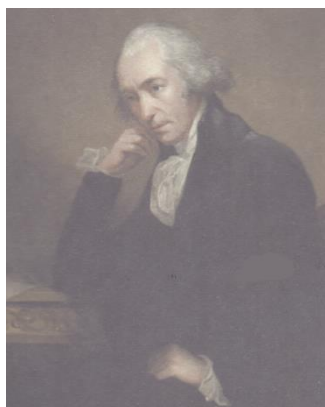
電話：018-889-2461

当日は入館・聴講ともに無料。事前申込は不要です。

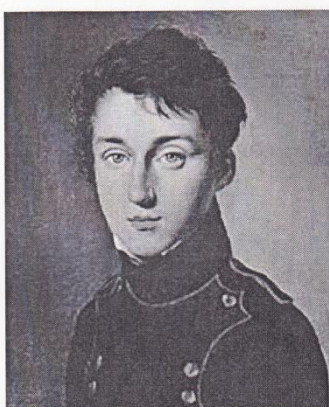
私たちの日常の生活に欠かせないエネルギーの大部分は電気エネルギーと化石燃料と言ってもよいでしょう。これらのエネルギーは形を変えて熱として利用しています。熱はあまりにも身近なものであるので普段は熱を意識しないで利用しているようです。一旦、利用し終わった低レベルの熱は元に戻らない宿命を背負っていますので大切に扱うことが大切です。こうした熱にかかわる指針は、今や美しく完成された学問である熱力学が教えてくれます。

ともすれば難解と言われている熱力学は最初から数学的に表現されている訳ではなく、それぞれ個性の異なるWatt（メカニクス発案の非凡な技術者）、Carnot（学問不要な天才）、Joule（忍耐・粘り強さと大胆）の人物が今日の熱力学の原型をつくったのです。なかでもCarnotの数奇な生涯にひかれます。

本講座で上記の3人物に焦点をあてて熱力学の骨格をやさしく説明し、終わりにエネルギー源の種類による暖房評価について少しお話をしたいと思います。



Watt (1736-1819)



Carnot (1796-1832)



Joule (1818-1889)